

学校教育目標	○知性を深め創造性を高めよう	○情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう
	○心身を鍛え自信と根気を持とう	○勤労の喜びを味わい職業観を養おう

人権教育推進上の目標
人権に関する諸問題を正しく理解し、自らのあり方や生き方を考え、自他を尊重し主体的に課題解決に取り組む意欲と実践力を持つ生徒を育てる

具体的目標・方策	
① 子どもたち一人一人の学びの保障	② 人権が尊重される環境づくり
<b>○生徒の将来を見通したキャリア教育の充実</b> ・「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」、「課題研究」において生徒一人ひとりが主体的に取り組めるよう支援	<b>○実践的活動を通じた自他を尊重する態度の育成</b> ・産業社会と人間の学習や瀬摩高フェアで多様な価値観に触れながらコミュニケーション能力を高める
<b>○生徒の成長を促す学習環境の整備</b> ・授業規律の確保、学びのUD(ユニバーサルデザイン)推進、ICT機器の活用促進、通級指導の設置、合理的配慮の提供	<b>○教育相談活動の充実</b> ・定期的な面談週間の実施
<b>○図書館の環境づくり</b> ・教科による図書選定、NSファイル学習による知的理解の促進、読書感想文指導による読書習慣の指導、図書館イベントによる図書館利用の喚起、店頭選書や「この本いいよ!」による読書啓発、新聞配置による新聞学習 <b>○PC教室の環境づくり</b> ・一人一台端末配備による学びの拡大や深化 ・PC教室の配置や機器配備による学びの拡大や深化	・教科や学年会・教職員と連携し図書的环境を用意、購入図書調査を介して学習補助になる図書の購入を行う ・NSファイル学習における人権学習、人権啓発ポスター掲示に併せた人権関連図書展示 ・一人一台端末の使用に困難を来す生徒を支援
<b>○自己実現に向けて主体的に取り組む態度の醸成</b> ・場にふさわしい振舞い・言葉遣いとコミュニケーション能力の向上 ・挨拶の励行と身なり指導の徹底 <b>○校内外の体験的な学習活動へ積極的参加の促進</b> ・部活動への積極的参加・勧誘 ・部活動や委員会の枠を越えた一体となった活動を計画・実施 ・生徒主体で達成感がもてる生徒会活動の創造	<b>○自他ともに尊重し、共感できる人間関係の育成</b> ・「学校生活アンケート」の実施と生徒面談、集会などを通じた多様性の理解・啓発 ・日常の会話・観察を通して担任・学年会との連携、生徒の変化の早期発見 ・学年部、保健部、人権教育推進スタッフ、特別支援教育スタッフと連携して多面的な生徒理解・指導
<b>○進路情報の積極的な提供と発信</b> ・進路行事や進路集会を通じた情報提供、HP掲載	<b>○キャリア教育の充実</b> ・就職差別につながる14事項の確認、関係機関との連携
<b>○健康の維持・増進を図る</b> ・生徒保健委員会による活動、感染症対策や健康管理が徹底できる保健指導、健康診断、専門家による講話等の実施 <b>○相談活動の充実</b> ・職員間での情報共有、外部機関と連携、各種委員会の開催やスクールカウンセラーの活用、 <b>○学習環境の整備と施設の保全</b> ・生徒保健委員会による活動、学習環境の整備、清掃活動と施設・設備の安全点検	・生徒保健委員会の開催、衛生委員会の開催 ・健康診断の実施と外部講師等による講演会の開催 ・学年会・分掌・スクールカウンセラーとの連携、外部機関や各種委員会の活用 ・掲示や集会、放送等での啓発活動、定期的な施設の点検
<b>○修学資金に関する情報の確実な提供、手続き</b> ・学年会・事務部との連携、外部関係機関との連携、HP等による情報発信	<b>○教職員研修の充実と教職員集団づくり</b> ・人権感覚の向上やハラスメント防止を目的とした教職員研修の実施

生徒に身に付けさせたい資質・能力

③ 人権に関する知的理解と人権感覚の育成	人権に関する知的理解	人権感覚	
	知的側面	価値的・態度的側面	技能的側面
一学年	・自分と違う他者を理解し、良好なコミュニケーションをとるための方法及び心の持ち方 ・科学的知識をもとにした身近な人権問題についての理解	・自分の特長を理解し、自信を持って他者と主体的に関わろうとする意識・意欲・態度 ・自他の人権を尊重する意識・意欲・態度	・他者とのコミュニケーションの技能 ・お互いを認め合うための技能 ・学校や地域での人間関係づくり
二学年	・部落差別解消に向けての歴史の学習による差別の構造に対する正しい理解 ・同和問題やその課題解決に向けた取り組みなどに対する理解	・部落差別を自己の課題としてとらえ、解決しようとする意欲 ・人権が尊重される社会づくりへ向かおうとする意欲や態度	・部落差別を進んで解決するための判断力と実践力 ・人権課題をはじめとする様々な社会的課題に対する科学的・合理的な見方
三学年	・就職差別や結婚差別にかかわる事象に対する正しい理解	・人間性豊かで、自他ともに尊重し認め合おうとする態度と意欲 ・身近な偏見や差別を見抜き、それを許さない態度と意欲	・「差別しない」だけでなく周囲に対して正しい知識を伝えていくことができる「差別させない」力 ・社会に出る責任を自覚し、相手や場面に応じた、適切な言動ができる力